

2005年1月17日

東京大学研究・研究者検索システムのサービス開始

このたび東京大学は、産学連携支援ツールとして、東京大学研究・研究者検索システム(英語名 U-Tokyo Research & Researcher Search System)のサービスを開始いたしました。

東京大学では、2004年4月に設立した産学連携本部を中心に、社会との密な連携をめざして様々な展開を図っています。その展開の一事業として産学交流の場の提供を行っており、このたびの東京大学研究・研究者検索システムは全学の研究課題・研究者の情報を広く社会に提供し、東京大学が持つ知的財産をより有効に活用する支援の実現を目指しております。

東京大学研究・研究者検索システムでは、東京大学のホームページを研究課題や研究者について検索することができます。検索の特徴として、専門用語を必ずしも必要としない自然文で検索文を入力可能で、データ・マイニングや自然言語処理技術によって、検索文に関連する研究者・関連語・関連法人などを結果として表示することが可能です。

本サービスは、一般に公開しており、誰でも無料で利用可能です。URLアドレス <http://rr.ducr.u-tokyo.ac.jp/> よりアクセス可能です。

なお、本システムは、2003年度、2004年度の東京大学、三菱総研、沖電気によって行われている共同研究において開発された産学連携支援ツール Bluesilk^(R) を用いて構築されています。

本システムの活用によって、社会から東京大学知的財産へのアクセスがより容易で活発になり、様々な形の産学連携への足がかりになることが期待されます。

東京大学研究・研究者検索システムの概要

名称： 東京大学研究・研究者検索システム

(英語名 U-Tokyo Research & Researcher Search System)

機能： 東京大学のホームページ内の研究課題・研究者等の検索

特徴： 専門用語を必ずしも必要としない自然文による検索文の入力が可能。データ・マイニングや自然言語処理技術を用いることによって、検索文に関連する研究者・関連語・関連法人などの結果表示

利用方法： <http://rr.ducr.u-tokyo.ac.jp/> からアクセスすることによって、誰でも無料で利用可能

以上